

## モニタリング調査結果

種名： ギンラン

調査者： 東林ふれあいの森を愛する会

調査地： 東林ふれあいの森

調査期間	気づいたこと
2018年4月 ～2018年5月5日	ギンランは、全体で、14株発生し、集計時点では、12株の開花が見られた。昨年は、29株の発生であったので、発生が半減した。
2019年5月6日 ・5月12日	5月6日、12日に林床内の一斉調査を実施した。 ギンラン 発生株数 43株 内開花 2株 ギンランは、キンランより開花時期が若干遅く、調査日には、開花が2株しか確認できなかった。 その後、天気が悪い日が続き、開花の調査が出来なかった。 調査は、大人数でくまなく探したので、昨年に比べ多くの株が発見できた。
2020年4月29日 ・5月3日・5月9日	2020年は株の発生時期が遅かった為に、調査は5月に入ってから2回実施。 2020年5月 発生40株 開花33株 新規発生 14株 2019年5月 発生51株 開花47株 新規発生 29株 昨年発生した場所での再発生が少なく、 <東林ふれあいの森>全体的に数の減少傾向となっている。近年、個体サイズが小さいものが多いことも一因かと思われる。背丈が十数センチで1～2個の花をようやく付ける個体が目立つ。